



ありがとうございます。  
仕事が早めに終わりましたら、ぜひ立ち寄らせていただきます。

福山は村の住所と大和の携帯番号を聞き、二人と別れた後、知り合いのところへ向かった。  
この知り合いとは、実は厳蔵の住む村があるH市の市長のことであり、  
福山は限界集落の活性化についての相談を受けてこの場所に来たのであった。

H市では限界集落が年々増えてきており、町おこしの対策としてこれまで県外からの居住者を募ったり、イベントを催したりと様々な手を尽くしたが、活性化に繋がる結果は得られなかった。

市長から何とか知恵を貸して欲しいと言われた福山は、面談後、厳蔵の住む村へ行くことにした。



時間がありましたので立ち寄らせていただきました。  
ご連絡もせず、急に伺いましてすみません。



いいえ、とんでもありません。  
こんな田舎にお越し頂くだけでもありがたいことです。



お仕事は終わったんですか？



とりあえず今日のところは終わりました。  
実は、今回の仕事というのが、この村にどんどん若い人に住んでもらって  
村全体が活性化する方法を考えることなのです。



そうだったのですか。  
この村は過去に色々イベントなどをやってきましたが、  
一時的に人が集まっても、その時だけです。



近年、限界集落は年々増えており、  
どこの自治体も対策が急務とされていますが、  
みな試行錯誤で苦勞されているようですね。



おっしゃる通りです。  
若い人が集まるまでに至らず、単にその費用を村が負担するだけで  
良いことはありませんでした。



テレビなどの特集に影響されて田舎に住もうと考える人はいますが、  
結局は子供の教育問題や就職先の関係で断念するのが大半ですからね。



そうですね・・・。



よろしければ、厳蔵さんの畑を見せていただけませんか？

福山は、厳蔵と大和に畑や村を案内してもらうことになった。



ここから見える範囲はすべてうちの土地です。



すべて厳蔵さんの土地ですか。  
すごいですね。



でも、実際に畑や田んぼとして使っているのはごく一部です。  
とにかく人手が足らず、畑や田んぼにしても手が回らないものでして・・・。



これだけ広いと、確かに大変でしょうね。